

行政評価シート（事務事業評価）		評価年度	4年度
事業名	社会体育振興事業費	担当課	教育課
事業内容（簡潔に）	地域スポーツ振興組織及び関東大会以上のスポーツ大会に出場する選手（団体）に対する活動支援		

### 1 計画(PLAN):事務事業の計画的位置づけ

第7次総合計画での目的体系	基本方向	元気で健やかに暮らせるまちづくり	
	政策	誰もが明るく元気なスポーツのまちづくり	
	施策	スポーツ活動の充実	
関連する個別計画等	韮崎市スポーツ推進計画	根拠条例等	韮崎市スポーツ競技大会出場補助金交付要綱

### 2 計画(PLAN):事務事業の概要

事業の目的	・各種スポーツの普及及び振興を図るため、体育協会、スポーツ少年団におけるスポーツ活動の支援をはじめ、本市を代表して、関東、全国大会へ出場する選手（団体）を支援する。
事業の手段	・市スポーツ推進委員の活動支援（報酬・研修旅費）（20名） ・各種負担金、補助金による各種スポーツ団体等への支援 各種大会研修会参加者負担金 市体育協会補助金 市スポーツ少年団本部補助金 各種大会出場補助金
事業の対象	市スポーツ推進委員、市体育協会、市スポーツ少年団等、本市で活動する選手や団体

### 3 実施(DO):投入費用及び従事職員の推移(インプット=費用+作業)

		元年度	2年度	3年度
A	事業費 (千円)	9,624	9,199	5,871
財源内訳	国・県支出金			
	その他(使用料・借入金ほか)			
	一般財源	9,624	9,199	5,871
B	担当職員数(職員E) (人)	0.75	0.75	0.75
C	人件費(平均人件費×E) (千円)	3,777	3,698	3,703
D	総事業費(A+C) (千円)	13,401	12,897	9,574
主な事業費用の説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・韮崎市体育協会が行う事業費(韮崎市体育祭り、山梨県体育祭り参加にかかる活動助成)</li> <li>・韮崎市スポーツ推進委員への報酬等</li> <li>・関東大会以上出場費補助金(旅費及び宿泊費の一部補助)</li> </ul>			

注)平均人件費は各年度決算額(職員給与費)から算出した元年度(6,715千円)、2年度(6,575千円)、3年度(6,582千円)を使用しています。

### 4 実施(DO):事業を数字で分析(アウトプット=事業量)

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			元年度	2年度	3年度
活動指標	1 市体育協会登録団体活動支援	各町体協・その他競技団体数	38	37	35
	2 市スポーツ少年団活動支援	スポ少本部登録団体数	13	12	10
	3 各種全国大会等出場支援	助成対象件数	18	0	2
妥当性	<input type="checkbox"/> A 妥当である <input type="checkbox"/> B ほぼ妥当である <input checked="" type="checkbox"/> C 妥当でない				
上記活動指標と妥当性の説明	1	高齢化による担い手の確保が困難であったり、人口減少により競技によっては、市体育祭りへ出場できない町も見受けられ、体育協会への登録団体数も減少傾向にある。			
	2	児童、生徒に対するスポーツの普及及び振興を図ることができるが、少子化、コロナ禍における入団者の減少は著しく、休団する団も生じている。			
	3	本市を代表して、関東、全国大会へ出場する選手（団体）を支援することで、本市のPRや地域の活性化にも繋がることから妥当である。			

5 評価(CHECK): 事務事業評価 (アウトカム=成果・効果)

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			元年度	2年度	3年度
成果指標 もしくは まちづくり 指標	1	市体育協会登録団体活動支援	164	0	0
	2	市スポーツ少年団活動支援	213	170	132
	3	各種全国大会等出場支援	1,325	0	200
成果		<input type="checkbox"/> A 上がっている <input type="checkbox"/> B ほぼ上がっている <input checked="" type="checkbox"/> C 上がっていない			
上記指標の妥当性と 成果の内容説明	1	例年、多くの団体が参加しており、市民へのスポーツの普及・振興が図られているが、コロナ禍により令和2、3年度は中止、少子高齢化により競技性の高い種目への参加が困難な町もある。			
	2	少子化、スポーツ団体の多様化、スポーツクラブの発展 <sup>や</sup> 、コロナ禍によりスポ少へ登録して活動する児童及び生徒が減少しているが、各団の交流と親睦を兼ねたイベントの開催や団員募集のチラシを配布するなど、広報、周知活動に努めている。			
	3	関東、全国大会等へ出場する競技団体等へ助成を行うことにより、スポーツ活動継続の支援や意欲の向上が図られている。			

事務事業総合評価	<input type="checkbox"/> A 期待以上に達成 <input type="checkbox"/> B 期待どおりに達成 <input checked="" type="checkbox"/> C 期待以下の達成
----------	--

6 改善(ACTION): 今後の事務事業の展開

今後の事業展開	<input type="checkbox"/> 拡大 (コストを集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 一部改善 (事務的な改善を実施する) <input checked="" type="checkbox"/> 全部改善 (内容・手段・コスト・実施主体等の見直しが必要) <input type="checkbox"/> 廃止 (廃止の検討が必要) <input type="checkbox"/> 縮小 (規模・内容を縮小、又は他の事業と統合する)	
事務事業の改善案	改善の概要・方向性 (いつまでに、どういう形で具体化するのか)	
	令和4年度の改善計画 (今後の事業展開説明)	
改善の経過	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子高齢化による人口減少社会の到来とともに、従来型の葦崎市体育協会の事業は、将来的に持続可能な組織及び事業とは言えない状況にあるため、現在、葦崎市体育協会改革委員会が設置されており、葦崎市体育協会の在り方について審議している。</li> <li>・令和4年3月に設立した葦崎市スポーツコミッションにおいても、第1期5箇年基本計画において「地域スポーツ振興の再生」が掲げられており、併せて、令和5年度から休日の学校部活動が段階的に地域に移行する「地域部活動制度」の導入や、生涯スポーツ振興の拡充を図り、いままでの地域スポーツ振興体制の改革を進めていくこととなる。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度：葦崎市体育協会改革委員会設置</li> <li>・令和4年3月19日：葦崎市スポーツコミッションを設立</li> </ul>	
直近の評価結果	内部評価	令和元年度 <input type="checkbox"/> 拡大      - <input type="checkbox"/> 一部改善 <input checked="" type="checkbox"/> 全部改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	評価時の改善案	・今後、各種スポーツの推進の有り方について、スポーツ推進委員等の協力を仰ぎながら、改善策を調査・研究していく。
	外部評価	対象外 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 一部改善 <input type="checkbox"/> 全部改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	評価時の対応	対象外
課長所見	<p>本市のスポーツ振興組織（体育協会、スポーツ少年団）については、従前からの少子高齢化の影響による担い手や指導者不足に加え、新型コロナウイルス感染拡大に伴う練習・大会等の機会の減少も相俟って、活動の低下や組織の弱体化に拍車がかかっている。</p> <p>子どもから高齢者まで幅広い年代の運動機会の提供、運動の習慣化による市民の健康づくりやウェルネスの実現を目指して、市内スポーツ振興組織の抜本的な改革を、スポーツコミッションの施策展開や地域部活動の地域移行を契機と捉え、早急に推進していく必要がある。</p>	